

## 授業改善等に関する報告書（2024年前期）

## 授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
Active Reading	バリース, キンセラ	Thank you for comments and feedback. I will work on revising the course materials, teaching methods, and in- and out of class activities to help you improve your reading, understanding and summary skills.
Effective Speaking	バリース, キンセラ	Thank you for comments and feedback. I will work on revising the course materials, teaching methods, and in-class activities to help you learn and improve your English speaking skills.
Effective Speaking	鈴木 卓	皆さんアンケートへの回答をありがとうございました。授業を通じて皆さんが自分の力の伸びを実感できたということがもっともポジティブな感想でうれしく思いました。一方で授業のペースなど細かく見ると良くも悪くもないという感想もありましたので改善を心がけたいと思います。一学期間お疲れさまでした。
Effective Writing	鈴木 卓	皆さんアンケートへの回答をありがとうございました。授業を通じて多くの皆さんが自分の力の伸びを実感できたということがもっともポジティブな感想でうれしく思いました。一方で今後の学習意欲についてなどあまり良くない評価もありましたので改善を心がけたいと思います。また「日頃の課題と比べて試験は持ち込み不可だったので難しかった」という感想もありましたが、その点は意図的にそのようにしています。辞書や翻訳アプリ等を使用するのライティング力とまったく独力でライティング力の両方を伸ばすためですのでご理解ください。一学期間お疲れさまでした。
Global Studies a	中山 誠一	今回のアンケート結果を踏まえまして、もう少し内容等の説明について工夫を行っていきたいと思います。ありがとうございました。
Global Studies b	シュニッケル, ジェイコブ	This semester, I introduced a new assignment. It went well, so I will try it again in the second semester. This is part of my ongoing effort to upgrade the assignments and activities in my Global Studies course.
Global Studies c	鈴木 卓	アンケートへの回答をありがとうございました。授業を通じて皆さんが自分の力の伸びを実感できたということがもっともポジティブな感想でうれしく思いました。一方で授業の理解度など細かく見ると良くも悪くもないという感想もありましたので改善を心がけたいと思います。一学期間お疲れさまでした。
Global Studies d	エドワーズ, マイケル・アンソニー	As with the previous year, this class was large. It was a pleasure to teach them as having a variety of grade levels as well as a mixture of students from different departments made it interesting for both me and them.
Global Studies e	清田 夏代	履修者が極めて少ない授業であったため、履修者の回答がなかったようであるが、なじみのない領域について英語で学ぶ授業であるため、今後も履修者の理解のペースに合わせながら工夫して進めていきたい。
Global Studies g	バリース, キンセラ	Thank you for your comments and feedback. I will continue to develop the course to give you the chance to make more short films in one semester and practice more practical editing basics.
Global Studies i	飯泉 恵美子	授業に対するコメントと評価をありがとうございました。みなさんのおかげで、いつもこのクラスを楽しみに過ごすことができました。今回のクラスでも(毎回のことですが)、改善点や、説明にもっと時間を割いた方が良さそうな箇所をいろいろと見つけることができましたので、ここは改善強化します。 予習課題と復習課題が毎回あるクラスだったので、かなり苦労があった分、やりがいもあったと思います。 英語は一生使えるツールになります。使う機会を絶やさないようにしてください。
Integrated English a	シュニッケル, ジェイコブ	This was my first time teaching this course. Because this is an on-demand course, the instructor must communicate with students primarily through writing. For next time, I intend to provide higher quality feedback for students. By this I mean that upon reading my feedback, students will know what they've done well and how they can improve in the next assignment.

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
Integrated English a	阿佐美 敦子	決して容易ではない英語の授業だったと思います。ほぼ欠席なく、ありがとうございました。 「あなたはこの授業をどれくらいの割合で理解できましたか」の問いに、お二人の方が「どちらかというとあてはまらない」と回答されていたことは反省すべき点でした。 一方で、「あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか」の問いには、「とてもよくあてはまる」「どちらかというとあてはまる」が9割強で、嬉しく思いました。それはご自身の意欲こそが英語力の向上につながるからです。後期はさらに意欲を高めてもらえるよう努めます。
Integrated English a	三田 薫	皆さんのコメントから、英文ライティング、要約問題、単語小テストでも頑張る力を付けていることが分かりました。後期もこのペースで一緒に頑張りましょう。
Integrated English a	時田 朋子	コミュニケーションとしての英語を楽しんでいただけたら嬉しいです。英語のスキルアップを目指して後期も頑張りましょう。
Integrated English a	中山 誠一	まずは、今回は学期途中でビデオ課題提出方法の変更があったにもかかわらず、みなさん冷静に対応いただき感謝いたします。今年度からBコースを導入したことにより、多少英語が苦手な方にとっても取り組みやすい形にできたかと思えます。引き続き内容等について、よりわかりやすい説明を心がけたいと思います。
Integrated English a	飯泉 恵美子	授業に対するコメントと評価をありがとうございました。みなさんのおかげで、いつもこのクラスを楽しみに過ごすことができました。今回のクラスでも、改善点や、説明にもっと時間を割いた方が良さそうな箇所をいろいろと見つけることができましたので、ここは改善強化します。 ディクテーションは、スベリング、ヒアリングだけでなく、英文法の復習にも使えます。英語が苦手な人は毎日少しずつ進めましょう。 前期末のライティングテストについては、後期で説明しますが、満足のいく結果が達成できました。 後期も一緒に頑張っていきましょう！
Integrated English a	富倉 教子	ご協力ありがとうございました。アンケートから皆さんが英語を使って自分の意見を述べたり、書いたりすることに触れ、かつ異文化理解を深め、疑問を持つなど幅広く学習されていたことがわかりました。今後は改善点も含め、皆さんからいただいた貴重な意見を参考に、より英語学習を効果的にかつ有意義に行えるよう努力していきたいと思えます。
Integrated English a	バリース, キンセラ	Thank you for comments and feedback. I will continue to improve on communication with students on Manaba and assignment feedback.
Integrated English a	ブラック, ヨーガン	Thank you for your feedback to the survey questions. I will try to improve upon the areas reported in the survey results. I appreciate your efforts this semester.
Integrated English b	エドワーズ, マイケル・アンソニー	This top level class worked hard for all semester. It wasn't difficult to get them motivated to study and it was a pleasure teaching them. Several students are already at the B1 level.
Integrated English b	エドワーズ, マイケル・アンソニー	This was the top level class in the International Department. They were a pleasure to teach. I was pleased that they took on the challenges I gave them, especially with the textbook which is arguably the most difficult English learning text in the university.
Integrated English b	シュニッケル, ジェイコブ	We had been using an online video-sharing platform (Flip) for homework assignments. Flip has discontinued its service, so we will not be able to use it anymore. I'm using this as an opportunity to develop a different type of homework assignment that I think will be more useful for students and more supportive of our in-class activities.
Integrated English b	バリース, キンセラ	Thank you for comments and feedback. I will work on revising the course materials, teaching methods, and in-class activities to help you learn and improve your English speaking skills. Communication with students face-to-face, on google classroom, email and zoom will continue to be an important aspect of the course

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
Integrated English b	ブラック, ヨーガン	Thank you for your feedback to the survey questions. I will try to improve upon the areas reported in the survey results. I would like to thank you for your efforts this semester.
Integrated English b	ミラー, ブルース	Thank you to everyone who took the time to answer the class questionnaire. It was a pleasure to work with you all this past semester, and I hope everyone will continue to work together on supporting each other to help improve your speaking and listening skills in the next semester. In the meantime, enjoy the rest of the summer holidays and see you in September! (: (ミラー)
アダプテッドスポーツ	島崎 あかね	今年はパリでパラリンピックも開催されることから、アダプテッドスポーツに対する関心は高まるものと思います。多くの方が、アダプテッドスポーツに初めて取り組む状況でしたが、一般的な競技スポーツとの違いや工夫されている点などについて、体験を通して学ぶことができたと思います。また、障がいの有無にかかわらず、スポーツを通じて人と関わることや楽しさを共有することも感じてもらえたと思います。ぜひ、機会を見つけて他のアダプテッドスポーツにもチャレンジしてみてください。
インターンシップ演習	高橋 裕樹	インターンシップ演習受講生の皆さんへ 前期お疲れさまでした。アンケートを真摯に受け止め、学びのポイント、到達目標をより明確にし、満足度（この授業を通しての成長実感を感じてもらえる）を向上させていきたいと思っています。 自己開拓を含め1人でも多くの方がインターンシップに参加できるようより実践的な授業を提供できるよう努力します。
オープン講座 a	鹿島 千穂 橋詰 秋子	多くの項目で全体平均を上回る評価ができており、嬉しく思います。自分の課題を発見し解決する力がついたとのコメントもありました。次年度も、内容をブラッシュアップさせて実施します。
オープン講座 b	西脇 智子	履修生の皆さまが授業に取り組んでいただき満足していただいたこと、ご自身の成長が実感いただけたことは大変嬉しく思います。また、双方向授業の工夫の項目で平均を上回っております結果を受け大変励みになりました。今後も工夫して取り組んで行ければと思います。
キャリアデザイン	高橋 裕樹	前期、お疲れさまでした。 アンケートにご協力いただきありがとうございます。 受講人数が2名のためグループワークはできませんでしたが、限られた環境下でしたが、積極的に取り組んでいただけました。 教育実習など就活を意識する時期となりますが、体調に気を付けて乗り切ってください。ありがとうございます。
キャリアデザイン	深澤 晶久	皆さん、本当にお疲れ様でした。ポジティブでアクティブな皆さんのご協力もあり、ゲストの講義、グループワークなど計画通り進められたこと、本当に良かったと振り返っています。様々なゲストに登壇をいただきました。皆さんのレポートからは、それぞれが様々な気づきを得ていただいたことを感じました。とりわけみらいフォーラム様とのセッションでは、短い時間の効率的な活用について、皆さんの主体性が存分に発揮された場面が印象的です。しかし、まだまだ時間が足りなかった、もっと社会人の方とお話しがしたかったという声も沢山ありました。そして、最後のオリエンタルランド様の研究では、とても難しい課題であったにもかかわらず、プレゼン当日まで何度もブラッシュアップしていただいたこと、その姿勢に心から感謝申し上げます。ディズニーという華やかな世界の裏側では、社員の方が弛まぬ努力をされていることを知っていただけないかと思います。そして、講師の方が皆さん仰っていたのは、学生の皆さんの真面目さと誠実さと素直さです。これは、社会人として年代に関わらず最も大切なことです。いよいよ就職活動も本格的に始まることと思います。どうか自信を持って臨んで下さい。皆さんの力があれば、必ず乗り切れると信じています。ありがとうございます。また、いつでも研究室にお立ち寄りください。
クォーターオープン講座 a	西脇 智子	履修生の皆さまが意欲的に授業に取り組んでいただき満足していただいたことは大変嬉しく思います。また、説明のわかりやすさや教材のわかりやすさの項目を含めすべての項目で平均を上回っております結果を受け大変励みになりました。今後も工夫して取り組んで行ければと思います。
クォーターオープン講座 b	西脇 智子	履修生の皆さまが意欲的に授業に取り組んでいただき満足していただいたことは大変嬉しく思います。また、説明のわかりやすさや教材のわかりやすさの項目を含めすべての項目で平均を上回っております結果を受け大変励みになりました。今後も工夫して取り組んで行ければと思います。

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
くらしの化学	山崎 壮 中村 彰男 杉山 靖正 加藤木 秀章	加藤木：化学は身近にあります。気が付き、ふと考えてみると学修に効果的になります。 山崎：この科目のねらいは、日常生活の中の化学に興味を持ってもらい、なるほどと思ってもらうことです。アンケート調査の自由記載の回答には、くらしにおける化学や身の回りの製品について理解が深まったとか、文系学生が抱えている理系に対する抵抗感が下がったなどの意見をいくつもいただきました。これはよかったです。 授業方法に対して、授業動画を短く切ってファイル化してほしいとか、動画中で使っている試料をPDFとしてほしいとかの要望がありましたが、今後検討します。 なお、配信動画が授業時間100分を超えないでほしいとの意見がありましたが、「授業時間+事前事後学修時間=300分」になるように授業動画と事後学修課題動画を用意していることをご理解ください。
くらしの人間工学	佐藤 健	以前はこの科目は、対面で行っていました。 メモは取れましたか？メモが取れなくても、14講のなかで記憶に残る用語や図はありましたか？後期もコンディションに気を付けて、授業参加してください。
サブカルチャー論	大倉 恭輔	半期のおつきあいありがとうございました。 事後学修もきちんとできていて安心しました。 ただ、「D」評価の受講生が多かったのは残念です。 この授業は「subculture = 社会の大きな部分から外れた人々の集団」という、もっとも（世界）標準的な定義にしたがって学ぶことを主眼としています。 そうして、この定義とそれにそった説明を、この授業では最初から最後まで徹底してきました。 にもかかわらず、「気になったサブカルチャー」について記す中心課題で、アニメとか Kawaii 文化とかについて書かれては、授業の根本が理解されていないとしか評価できませんでした。 どのような時代・社会的背景の中から、どのような人々が「外れざるを得ず」、「そのようにふるまった」のかについて、あらためて考えてみてください。  【追記】 シラバスで記したとおり、この授業は「多様な事例・素材に触れながら、グローバルな視点から学んで」いくことを目的としています。 しかし、歴史的背景を含め内容の多様さについていけなくなった受講生もいたようです。この辺、内容を絞ることも考えてみます。
ジェンダーと心理	松並 知子	履修者のみなさんのうち、多くの方がジェンダーに興味をもっていただいているとわかって、うれしいです。みなさんとは対面でお会いできないのは残念ですが、今後もジェンダーに関する事柄や理論を学んでいってくださいね。
スポーツ応用科学実習	佐藤 健	最後の数回は、とても暑くて大変でした。受講生の皆さんが、体力を維持して、いい日常生活ができることに期待しています。
データサイエンス入門	齋藤 洋	内容を更新し、教材も、より分かりやすくします。
ドイツ語 1 a	ブラック, ヨーガン	Vielen Dank für Eure Feedback zu den Fragen der Umfrage. Ich werde versuchen, die in den Umfrageergebnissen angegebenen Bereiche zu verbessern. アンケートの質問に対するフィードバックをありがとうございます。アンケート結果で示された改善点に取り組んでいきます
ドイツ語 2 a	ブラック, ヨーガン	Vielen Dank für Eure Feedback zu den Fragen der Umfrage. Ich werde versuchen, die in den Umfrageergebnissen angegebenen Bereiche zu verbessern. アンケートの質問に対するフィードバックをありがとうございます。アンケート結果で示された改善点に取り組んでいきます
ファッションの世界	石上 美紀	全体的に（特に「この授業の内容と方法について」）、おおよそ好意的な評価を得ることができたように思われ安堵しております。が、聞き取りやすさに関しては若干評価が下がる点もありますし、他にもまだ改善の余地があると考えておりますので、さらに改良を試みたいと思います。 回答率が50%を下回りましたので、今後は回答率を上げるように留意したいと思っております。

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
フランス語 1 a	藤井 陽子	この授業の目的は、簡単な日常表現を通してフランス語の基礎知識を身につけることでした。熱心に取り組む学生が多く、フランス語で自己紹介できる語学力を習得していました。グループ活動に積極的に参加し、発音練習に取り組んでいたと思います。 授業中のスマホ使用に関しては、なかなか授業に関連しての使用が、それ以外の目的での使用可の区別が難しく、不当な取り扱いをしてしまったと感じる学生がいたことは申し訳ないと思います。また、履修者が多く、個別指導が難しかったのも課題でした。今後はもう少し時間の余裕をもって取り組みたいと思います。
フランス語 1 a	藤井 陽子	この授業の目的は、簡単な日常表現を通じてフランス語の基礎知識を身につけることでした。どの学生も大変熱心に取り組み、全員が自己紹介できる程度の語学力を習得していました。グループ活動にも積極的に取り組んでおり、学んだ表現を繰り返し練習できたことが大きかったと思います。説明がわかりにくかったところもあるので、今後は説明方法を工夫したいと考えています。
フランス語 2 a	藤井 陽子	この授業の目的は、初年次に学んだ知識を元に、さらなるフランス語力を身につけることでした。内容的には初年次の復習からスタートするので、今まで学んだことを整理することができたと思います。発音練習やグループ活動に積極的に取り組んでいた学生が多かったと思います。また、フランスに関する興味や関心を持った学生が多いことも良かった点でした。初年度で学習した部分は簡単に触れるだけだったのですが、もう少し丁寧に説明する時間を取りたいと思います。
ヘルスプロモーション実践実習 a	河田 美保	健康スポーツ科目は、学生の健康管理に重点を置き、健康増進をはかるとともに、健康生活に対する正しい知識と態度を養うことをねらいとしています。ご自身の目標を達成するまでにはいかなくても、2回目の体力測定の結果は全員、評価または総得点が上がっていました。また、多くの感想の中に、実施経験のなかったスポーツ種目の体験や、一つの体操作品を受講生全員で行ったことを通じて、コミュニケーションの大切さを実感したと書かれました。運動継続には仲間の存在が重要であるとの研究結果もあります。本授業での経験が、卒業後の健康づくりに繋がることを願っております。
メディア論	鹿島 千穂	開講1年目の授業でした。オンデマンドでの実施だったためアンケート回答率は54.6%と高くはありませんが、大部分の項目で平均を上回ったことをとてもありがたく思っています。特に「この科目(系・分野)をさらに学びたいと思った」と回答した人が非常に多く、本授業が新たな学びのきっかけとなったことを嬉しく思います。 自由記述欄では、レポート締切時刻についての意見をいただきました。今年度は正午としていましたが、「中途半端」「忘れてしまう」という声があったため、次年度は検討します。一方で、「動画がわかりやすい」「声が聞き取りやすい」とのコメントは励みになりました。次年度以降、さらにブラッシュアップして授業を展開していきます。
ライフデザイン	高橋 桂子	140名履修者のうち、授業評価の回答があった学生さんは26名。on demandの場合はなかなか回答数は増えませんが、少し低いように思います。記入くださった26名は具体的に何が学べたか、どこが良かったか、教えてくださいます。担当する教員としてとても参考になりました。ありがとうございました。
衣文化論	大川 知子	3ヶ月半、お疲れ様でした。オンデマンドでしたので、最後しかお目に掛かれませんでした。記入いただいたアンケートを読ませていただきました。 多くの方が、ファッションの新しい内容や、専門的な内容を知ることが出来た...と好意的な意見をいただきました。ただ、今回、音声が聞き取り辛かった...とのコメントもいただきました。オンデマンドですので、「個別指導欄」しか、コンタクトの取れる方法は無いのですが、今後、この授業に限らず、何か不具合がありましたら、ご自身の中に留めず、都度、教えていただくと大変助かりますし、ご自身の不満の解決にもなると思います。そうでないと、こちらは状況を知る術がありません。 オンデマンドの授業は大変だったと思いますが、どうぞみなさん、後期の授業も、引き続き頑張ってください。
宇宙の科学	山岡 均	アンケートへの回答、ありがとうございました。全般的に満足度が高めなので安心しました。小テストへのコメントは、人数も多いのでたいへんですが、好評なようなので続けていきたいと思っています。皆さんが宇宙への関心を高めてくださる一助になれば幸いです。
音楽の世界	小林 幸子	当科目ではクラシック音楽という、ほとんどの学生にとってあまり馴染みがなく、関心も高くないものをテーマとして扱っていることから、より多くの学生の理解度が上がるよう、今後も一層伝わりやすい授業方法を模索していきたい。

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
音楽の世界	小林 幸子	教材ほか、授業方法については、概ね評価を得られていると考えられるが、クラシック音楽という、学生にとって元々あまり馴染みのないテーマを取り扱っていることから、理解と関心を高めるため、オンデマンド授業ならではの工夫を凝らしていきたい。
基礎スポーツ実習 a	宮平 健介	様々な室内スポーツを通して、身体を動かしながらその楽しみを知り、生涯、スポーツと関わりを持つきっかけになるように取り組みました。具体的には、「できない」を「できる」ようにするため、技術的なポイントやコツを重点的に指導しながら授業展開いたしました。今後は、身体を動かす生涯スポーツのきっかけづくりのため、より幅広く授業展開して参ります。
基礎スポーツ実習 a	上妻 歩夢	授業お疲れ様でした。みなさんが積極的に授業に取り組んで下さったことに、感謝しています。授業を通して、運動技能の獲得だけでなく、異なる学年や学科との交流ができており、とてもよかったですと思います。本授業で学んだことを、今後の生活に活かしてもらえると嬉しいです。前期の授業本当に、ありがとうございました。
基礎スポーツ実習 a	泉 敏郎	このような振り返りのセクションを設けてくださり、ありがとうございます。本授業は6限開催で、履修生も1日の疲労もあり、第一に事故や怪我防止の安全が確保された授業に取り組んでおります。学生の皆さんのアンケート通り、皆さんも積極的に明るく前向きに授業へ取り組んでいただき、有意義な授業になったかと自負致しております。貴学の職員の方をはじめ伊藤先生にも多大なフォローをいただき、改めて御礼申し上げます。引き続き後期も学生ファーストの観点で授業を展開して参ります。よろしく願いいたします。
基礎スポーツ実習 a	島崎 あかね	渋谷キャンパスはスポーツ施設と用具が限られているため、屋外でできる種目を4種目実施しましたが、猛暑の中の活動となり大変だったと思います。それでも皆さんが各種目に対して積極的に、学年や学科を越えてチームワークよく取り組んでくれたので、身体だけでなく精神的にも充実した実技になったと思います。これからも日常生活で身体を動かすことを心掛け、心身の健康を維持できるようにしていきます。
基礎スポーツ実習 b	宮平 健介	様々な屋外スポーツを通して、身体を動かしながらその楽しみを知り、生涯、スポーツと関わりを持つきっかけになるように取り組みました。具体的には、「できない」を「できる」ようにするため、技術的なポイントやコツを重点的に指導しながら授業展開いたしました。学生から「スポーツのルールを厳しくしてもよい」とのコメントがあり、ルールの曖昧さが少し学生にとっても足らなさがあったと思います。今後は、これまでの指導方針を継続しながら、スポーツのルールから授業に適したルールに還元すること。また、熱中症のリスクと身体を動かすことバランスを鑑みながら、授業展開したいと思います。
基礎スポーツ実習 b	島崎 あかね	履修取り止めにより履修者数が少なく、予定していた種目内容をすべてできなかったことが悔やまれますが、人数が少ないからこそそのルールの工夫を試みたり、1つの種目にじっくり取り組むことができたと思います。履修した皆さんはとても積極的に授業に取り組んでくださり、各種目の特性も体得されたと思います。今後も機会あるごとに運動に親しみ、健康的な日常生活を送ることができるように心がけてください。
基礎スポーツ実習 c	河田 美保	健康スポーツ科目は、学生の健康管理に重点を置き、健康増進をはかるとともに、健康生活に対する正しい知識と態度を養うことをねらいとしています。ダンスエクササイズの実践やグループワークを通して、ご自身の役割を理解し、仲間と対話を重ねながら素晴らしい作品を作り上げ、発表されたと思います。運動継続に重要な仲間存在を実感していただけたのではないのでしょうか。本授業での経験が卒業後の健康づくりに繋がることを願っております。
基礎スポーツ実習 d	徳地 昌代	アンケート、全員が提出してくださり、本当にありがとうございます。「なぎなた」という珍しくて難しい授業に興味を持ち、半年の間、積極的に取り組んでくれたことに感謝しています。日本の伝統文化のひとつであるなぎなたに触れ、少しでも理解してくれたのではないかと考えています。実践女子大学の創立者である下田歌子先生が、大切に愛好していた「なぎなた」を授業で出来る事に感謝して、皆さんからのアンケートをもとに、分かり易く興味を持つ授業を心がけたいと考えています。
教育学	今井 康晴	オンデマンド型の授業において、システムトラブルなど多々あり学生諸君には迷惑をかけてしまった。そのことを反省し、次回に臨みたい。



[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
教育学	八木 浩雄	<p>回答率が低かったため、全体の評価としてみている分には、若干差し引く必要があるかもしれないが、おおむね高い満足度を持っていただけたかと思えます。</p> <p>アンケートとは別に授業に関しての感想は、授業中にも取って確認をしていたので、今後も柔軟に対応していく授業運営を考えている。</p>
健康運動実習 a	河田 美保	<p>健康スポーツ科目は、学生の健康管理に重点を置き、健康増進をはかるとともに、健康生活に対する正しい知識と態度を養うことをねらいとしています。スポーツ種目は技術や勝敗が目が行きがちですが、安全に愉しく運動を継続するためには、ルールを正しく理解し仲間とコミュニケーションをとることが大切であると多くの方の感想に書かれておりましたので、授業のテーマが正しく理解され、なおかつ実践されたのではないかと思います。最終回に提出していただいた体力測定結果を拝見したところ、評価が正しく行われていない方が多かったので、もう少しフォローできればよかったと思えました。今後の授業で改善します。本授業での経験が、卒業後の健康づくりに繋がることを願っております。</p>
健康運動実習 a	有賀 暁子	<p>自分自身の健康の為に、生活の中に運動を取り入れ、継続することで、心身共に快適な状態を作り出すことができます。その為に、興味を持ったことをまずは実践し、それを習慣にして行きましょう。受講学生の皆さんの授業に対する意欲の高さを実感しました。ぜひ情熱を継続して、自身の健康を常に見つめ、周囲の人へも健康の輪を広げていってください。</p>
健康運動実習 b	鈴川 清美	<p>前期授業の後半は猛暑の中での授業となりましたが、頑張りましたね。</p> <p>さて、本授業は、体力と健康との関わりについて理解し、手軽に行える運動の方法を覚え、日常生活の中で実践する。また、運動を通して他者とのコミュニケーション能力を高めることを目的としていました。アンケートに回答してくれたみなさんからは、「運動の楽しさを知った」「授業が楽しかった」「技術面、体力面が向上した」「協調性が身についた」「運動に対して消極的でなくなった」「運動の必要性を知った」など好意的な感想をたくさん頂きました。一方で、「アルティメットをもっと行いたかった」という意見もありました。本授業で学んだ運動方法、運動の重要性、友人との絆など、今後の生活に是非生かして欲しいと思います。</p>
健康体力科学演習	島崎 あかね	<p>この授業は「自分の身体について知り、運動を通じて変化することを実感する」ことを目標に行ってきました。毎回、身体活動量計を装着して運動量と消費エネルギー量を把握してもらいましたが、運動による消費エネルギー量の少なさにびっくりした人も多いかもかもしれません。それでも、運動によって身体が変化することや精神面への影響（リフレッシュ、気分転換等）を感じることで、身体活動の良さも感じてくれたのではないのでしょうか。日常生活で手軽にできる身体活動をいろいろ紹介していますので、授業後も継続して取り組んでもらえると嬉しいです。</p>
言語学入門	藤原 正道	<p>回答してくれた皆さん、ありがとうございます。</p> <p>オンデマンド授業の特性なのでしょうか、すごくよくできる学生と、欠席から失格してしまう学生の両極端の存在が目立ちました。</p>
国際理解とキャリア形成	深澤 晶久	<p>皆さん、本当にお疲れ様でした。履修に関して素晴らしいエントリーシートを記入いただいた学生さんばかり、授業に臨まれる前向きな姿勢に心から感謝しています。本年は履修して下さった学生さんが少ない中で、沢山のゲストの講義、スポニチ様との連携講座と、かなり忙しい日々であったと思いますが、見事にやり遂げて下さいました。そのアウトプットのレベルも素晴らしいかと思います。パリ五輪を見ていて皆さんの視点が見事に符合していたことが多く、改めて素晴らしい学生さんとともに、素晴らしい授業を創り上げることが出来たと振り返っています。国際理解とは何か、この問いは、いつまでも持ち続けて下さい。今を生きる我々にとっては、極めて大切なことだと感じています。</p> <p>また、来年以降の授業で皆さんとお目にかかれることを楽しみにしています。ありがとうございました。</p>
児童文学入門	中川 理恵子	<p>オンデマンド方式でさらに配布資料の多くが文書であるこの授業は、履修者自身が能動的に取り組む必要があります。このような条件であるのにほとんどの履修者が最後まで、興味を持って履修してくださったことに感謝します。また、この授業から自身の成長を感じることができていることもうれしいことです。記述式回答からは、私が児童文学について皆さんにお伝えしたかったことをしっかり受け止めてもらえたことが実感できました。今後も、より読みやすく、わかりやすい資料や聞きやすい長さの音声資料を作りたいと思います。</p>

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
児童文学入門	中川 理恵子	アンケート回答ありがとうございます。毎週、資料を読み込み（時には聞いて）何らかのコメントを提出するのは大変だったと思います。皆さんのコメントを読ませていただくと、文通をしているような感じがして、お会いすることはなかったけれども、対面授業より親しくなれた気がしています。アンケート結果を見ると、興味をもって取り組んでいただけたことがわかりほっとしています。特に、自身の成長を感じることが出来ている点がうれしいです。児童文学とは何かということについて、さまざまな角度からアプローチしたこの授業は、簡単な内容のものではありませんでした。だからこそ、成長を感じることが出来たのだと思います。今後も、よりわかりやすく、また、取り組みやすい資料を心がけて行きたいと思います。
実践キャリアプランニング	高橋 裕樹	前期お疲れさまでした。アンケートに記入いただきありがとうございました。みなさんからのアンケートでは授業への取り組み、学びたいという意欲面、総合的な満足度において、低スコアであり、皆さんの期待にお応えできていない内容であると受け止めています。今後は授業での質問にし易い環境づくりや、わかりやすい資料作成などより一層の工夫と改善を実践していく所存です。受講生の皆さんにとって成長実感の持てる授業内容への転換を図り、満足度の向上を目指す所存です。
実践キャリアプランニング	鹿島 千穂	本科目を担当するのは初めてのことでしたが、「説明のわかりやすさ」「パワーポイント、配布資料のわかりやすさ」で高得点となったことを嬉しく思います。一方で、欠席者がやや多く、モチベーションが高まらない学生もおり、またそのことがグループワークに影響を与えていると思われることもありました。次年度以降の改善点です。
実践キャリアプランニング	深澤 晶久	皆さん、本当にお疲れ様でした。皆さんがとても前向きに授業に取り組んで下さったことで、なんとか最後までやり切れたと振り返っています。今年は、前半戦をゲストの方の講義で進めました。難しい内容が続いたと振り返っていますが、皆さんがポジティブに理解しようと取り組んで下さったことが印象的でした。後半の社会人基礎力チャレンジ「印刷博物館セッション」では、短い時間でしたが、それぞれのグループが知恵を結集し、素晴らしい作品を創って下さいました。学生の皆さんならではのアイデアも多く、改めて感謝申し上げます。キャリアをどう考えるか、早まっている就職活動と学問のバランスをどう考えるか、様々な社会の変化に対してこの授業をどう位置付けるか、課題は大きいと考えます。皆さんのご活躍を期待するとともに、是非、色々意見や要望をこれからもお寄せください。また、来年の授業でも皆さんとお目にかかれることを楽しみにしています。ありがとうございました。
実践プロジェクト a	高橋 裕樹	前期は大変お疲れさまでした。みなさんの積極的な取り組みで楽しく、有機的授業ができました。少人数だからこそ、対話型の授業ができました。この講義の経験を活かして新年度も頑張ってください。
実践プロジェクト a	深澤 晶久	皆さん、本当にお疲れ様でした。エントリーシートの提出から、毎回の授業、そして2つの企業のお題に対する取り組み、アウトプットなど、常に前向きに真摯な姿勢で取り組んで下さったことに感謝しています。今年は過去最高の36名の精鋭たちの皆さんが、企業の社員でもとても難しい課題に挑戦し、見事な成果にまで繋げてくれました。皆さんの誠実さと素直な姿勢、そして粘り強さと前向きさに乾杯です。大学生活がスタートを切ったばかりの時期であることを考えると、想像を超えるハードな3か月であったと思いますが、これからの学生生活や、その先にある社会人生活でも、必ずお役に立つことが実感できる内容であったと思います。皆さんの4年間の成長が本当に楽しみです。また、来年以降の授業でお目にかかれることを楽しみにしています。実践女子大学生の先導者として活躍されることを心から期待しています。ありがとうございました。
実践プロジェクト b	松下 慶太	比較的高い評価をいただいていると判断しました。次年度に向けて (1) 欠席回数が比較的高いのでより授業への参加度を高めるための工夫、(2) SAを活用している授業でもあるのでよりSAがどのようにコミットすると学生の授業理解によいのか、などを探っていきたいと思います。

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
実践プロジェクト b	下山 肇	<p>授業に対する全体的な満足度は非常に高く、特に授業の進行スピード、説明のわかりやすさ、板書や資料の質が高く評価されている。また、学生が授業を通じて自身の成長を強く感じており、学びの意欲が高まっていることが伺える。学生の多くが、初めて「一からテーマを考え、プレゼンを行う」というプロセスを経験したことで、「企画力」や「課題解決の力」が身についたと述べており、この授業が実践的なスキルの向上に寄与したことが明確である。</p> <p>さらに、授業では企業の前でプレゼンを行う機会があり、それによって「発言することへの抵抗感が薄れた」というフィードバックも見られる。このような実践的な機会が、学生のコミュニケーション能力の向上にもつながったことは非常に評価できる。また、他学科の学生と協力して作業を進めることで、新しい視点や考え方を学び、異なる分野の学生との交流を通じて、「思考力やプロセスを深く考える」機会を得たといった意見も寄せられている。全体として、この授業は非常に成功しており、学生にとって実践的かつ価値のある学びの場を提供できたと言える。</p>
実践プロジェクト c	一色 ヒロタカ	<p>テレビ東京との連携企画ということもあり、極めてイレギュラーな授業運営となりました。事務方においても、課を超えた対応や協議にお付き合いいただき、履修生にとっては社会と繋がる非常に貴重な経験となったと思います。一方で、テレビ番組との連携ということもあり、局の事情で学生の発表の機会が奪われてしまうなど、様々な課題も残りました。</p>
実践プロジェクト c	深澤 晶久	<p>皆さん、前期の授業、本当にお疲れ様でした。私にとっても初めてのパートナーのキャリア教育科目となりました。特に前半戦は、事業の着地点を明確に示すことが出来ず、学生の皆さんには多くの不安とご負担をお掛けしたと、お詫び申し上げます。</p> <p>しかし、最終的には、皆さんがいつもポジティブに、そして前のめりで臨んでいただいたこともあり、素晴らしい成果に結びつけることが出来ました。イノベーション、地域再生、そしてそれを解くための鍵となったパーセプションマップの活用と、時代を捉える内容であったことは事実です。様々な場面で活かせることもあると考えています。</p> <p>本当にお疲れ様でした。</p>
実践教養講座 d	久保 貴子 広井 多鶴子 柳田 亮吾 武内 一良 難波 雅紀	<p>授業評価アンケートの結果を見ると、授業の理解度が高く、満足度も高くなっています。みなさんが授業に真剣に取り組んだことが分かります。</p> <p>自由記述欄には、「卒業生の言葉や理事長の演説を聞いて、キャリアに対する自信が少しついた」「実践女子大学に入学できて本当に良かったと改めて思いました」といった感想が書かれていました。この授業の目的は、本学の歩みとミッションを知ること、本学でいかに学ぶかと将来のキャリアをどう描くかを考えることですが、そうした目的に添った授業になったと思います。</p>
実践教養講座 g	橋 弘志	<p>今年度は授業名が変更になって、1年生だけ対象の科目となったので、少人数のこじんまりとした授業となった。そのぶん、一人ひとりの顔を覚えながら、いろいろな意見も聞きながら授業が進められたかもしれない。最初はおそらくあまり関心のなかった領域についても、最後にはそれなりに高度な内容のレポートにまとめられるよう、力と関心を高められたように思う。</p>
実践入門セミナー	コルネーエヴァ、スヴェトラナ	<p>この授業は1年生必須の演習で、木曜日1限に対面で行われました。アンケートのご回答をありがとうございます。回答率は50%で、半分の履修者に回答してもらいました。</p> <p>Q5~16についてすべて4点以上の結果となり、全体として高い満足度を得ることができました。自由記述の中に「同じクラスの学生のプレゼンテーションを聞き、様々なことを学んだ」、「グループワークで自分の意見を相手に伝える能力が上がったり、自分とは違う意見も聞けて視野を広げられた」、「とても自分のためになった」というコメントが多かったです。</p> <p>今後も丁寧な説明や教室での活動の工夫を通して、学生の成長につながる授業づくりをしていきたいと思っております。</p>
実践入門セミナー	ブルナ、ルカーシュ	<p>皆さんは非常によく頑張ったと思います。この授業で学んだ基礎知識をこれから他の授業でも生かしながら勉強をつけてください。</p>
実践入門セミナー	井上 綾野	<p>レポートの書き方を中心に実施し、大変なことも多かったと思いますがしっかりと取り組めていたと思います。</p>
実践入門セミナー	井上 陽童	<p>概ね満足のご意見をいただき、安心しました。「講義が楽しかった。」というご意見もあり、大変うれしかったです。シラバスとの関連や、全14回のつながりを見直して、次年度につなげたいと思います。</p>
実践入門セミナー	一色 ヒロタカ	<p>新カリキュラムとしての講義となりますが、学科として目指している「分野横断型の地域連携(社会連携)」を念頭においたグループワーク(提案作成)なども実施し、学生達にとっての4年間の入口を構築できたのではないかと思います。4つの分野の特色が、良いカタチで表出する講義の場となったと感じています。</p>

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
実践入門セミナー	稲垣 伸一	履修したほとんどの学生さんがとても熱心に授業に取り組んでくれたと思います。この授業で学んだことを活用して4年間の大学生活を意義深いものにしていてください。
実践入門セミナー	塩原 みゆき	Aクラスの皆さんは、実験入門セミナーの授業の意図をよく理解され、授業に積極的に参加してくれたと思う。特に、最終で行う、グループ発表では、ユニークなテーマ、実践可能なほどによく練られたプレゼン等、教員側が感心する内容もあり、有意義な授業と言える。
実践入門セミナー	下山 肇	この授業に対して、学生からは全体的に高い評価が寄せられている。特に、授業の進行スピードや説明のわかりやすさに対しては、ほとんどの学生が満足している。「美術館の作品を見て他の人と感想を言い合うことで、視点の違いを学ぶ良い体験ができた」といった具体的なフィードバックがあり、実際の体験を通じて異なる視点を学ぶ場として機能していることがうかがえる。 また、「物事に対して冷静に捉える力と、意欲的に取り組む力が身についた」という声もあり、この授業が学生に対して実践的なスキルを提供し、将来的な自己成長に寄与していることが確認できる。 さらに、「美術館での意見交換を通じて考えを深めることができた」といったフィードバックもあり、見学実習が学びを深める要因となっていることがわかる。 全体として、この授業は実践的な学びと自己成長の場を提供しており、学生にとって有意義な時間となっている。
実践入門セミナー	角本 伸晃	各質問項目の評価は全体平均と大体同じでしたが、 「15. 総合的に判断してこの授業に満足しましたか？」は4.53で当該区分平均の4.39を少し上回ることが出来ました。 逆に「14. あなたがこの授業で自分に成績をつけるとしたら、成績評価は何ですか？」は3.58で、当該区分平均3.85を下回ったので、学生自身の自己評価は厳しかったようです。 来年度はこの点に留意して授業内容を工夫していきたいと思います。
実践入門セミナー	久保田 佳枝	必修科目であり、また1時間目の授業であったことから、毎回の授業に遅刻することなく出席は大変だったことと思います。朝早くからのプレゼンやレポート作成等に関する学び、よく頑張りました。後期も引き続き、この調子で取り組んでいただけることを期待いたします。
実践入門セミナー	広井 多鶴子	授業評価アンケートでは、他の授業に比べ、①予習復習時間が長い、②理解度が高い、③成長を実感している人が多い、④自己評が高いという結果になっています。レポートの書き方が身に付いたという自由記述も多くありました。みなさんが授業に真剣に取り組んだ結果だと思えます。 一方、説明の分かりやすさ、声の聞き取りやすさという点では、評価が低くなっています。分かりやすい説明になるよう、さらに工夫していきたいと思えます。 また、クラスによって課題の差が大きく、不公平だという意見がありました。A4用紙5枚というレポート課題が重すぎるということなのだと思いますが、他の先生と検討してみます。
実践入門セミナー	行実 洋一	授業統括の上野先生のコメントを参照してください。
実践入門セミナー	高橋 美和	①新入生セミナー、②個人ワーク、③グループワークと盛りだくさんな内容でしたが、皆さんよくがんばりました。③で、私の指示の出し方が五月雨式だった部分があり、説明が一部わかりにくかったようですね。お詫び申し上げます。③の発表は、どのチームもたいへんよくできました。
実践入門セミナー	今田 一希	アンケートのご協力ありがとうございました。 初年度の講義ということで至らぬ点も多々あったと思います。 頂いたご意見を参考に、今後の講義の見直し・改善を行ってまいります。  自由記述では、レポートなどハンドブックのメインの内容についてばかりではなく、PowerPointやGoogleフォームなど、ハンドブックにはないけれども内容的にエクストラとして講義で触れた事柄についてのコメントもいただきありがとうございます。 皆さんの大学生活や、その先に役立てる糧としていただければ幸いです。

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
実践入門セミナー	佐々木 真理	半年間、お疲れ様でした！大学での最初の半年、慣れるまで大変なことも多かったと思いますが、皆さん熱心に授業に取り組まれていてとても良かったと思います。この授業の目的である、レポートの書き方や大学での学びについて、しっかりと理解してくださったようで嬉しく思いました。
実践入門セミナー	佐藤 健	0クラスの皆さん、入門セミナーお疲れさまでした。これからも、1時間目の授業の前日は、ちゃんと早めに寝て、予定された行動に備えましょう。このクラスは、授業だけの集まりですが、これからも廊下ですれちがったり、別の授業で一緒になったりしたら、ノンテクニカルスキルを実践してください。ノンテクニカル==>専門以外のいきる知恵？
実践入門セミナー	作田 由衣子	本を読んだりレポートを書いたり発表したりと、いろいろなことを経験していただきました。これからの授業でもぜひ役立ててもらえたらと思います。
実践入門セミナー	三田 薫	この授業を通して、「パワーポイントを一人で扱えるようになった」「レポートの書き方や、パワーポイントやワードを使った発表ができるようになった」「聞きやすい発表を準備して実践することができた」と感じてもらえてよかったです。後期はさらにレポートやプレゼンテーションのスキルを高めていきましょう。
実践入門セミナー	山岸 博美	入門セミナーで学んだことを、今後の大学生活に生かしてください。
実践入門セミナー	山本 浩貴	「実践入門セミナー」の受講、お疲れさまでした。アンケートを回答してくださった皆さん、どうもありがとうございました。大学生活を送るうえでの基礎的な知識や技術が身に付いたことは、とても良かったです。また、少し実際の授業の進み具合と、大学生活がズレている部分もあったという意見もありました。それについては、来年度以降、調整していきたいと思っています。貴重なフィードバック、ありがとうございます。美学や美術史の学びは、身の回りのことを深く考えることから始まります。また、暑さに気を付けつつ、ぜひ首都圏や帰省先の美術館での展示を見に行ってみてください。では、後期以降に何かの授業などでお目にかかれることを楽しみにしています。残り少しですが、有意義な夏休みをお過ごしください。
実践入門セミナー	児玉 充	受講生の皆さんにとってより興味深いコンテンツを提供できるように努めます。
実践入門セミナー	守田 和弘	導入教育として熱心に取り組んでいただけたものと思います。
実践入門セミナー	舟見 一哉	理解が及ばなかった点やや多いと回答する学生がいることが気にかかる。どの授業のどの点なのか判然としないが、新入生向けの内容にもう少し軟化させるべきか検討を続ける。
実践入門セミナー	初見 康行	本講義は、大学の学習生活を有意義に過ごすための基礎能力を養う科目でした。レポートの書き方やプレゼンテーションの方法など、たくさんのアカデミックスキルを学んできました。大学生活に対する不安も多い中、皆さん頑張ってくれてくれたと思います。最終的に「15. 総合的な満足度」の評価は4.55でした。また、「11. 成長実感」が4.50、「13. この分野をさらに学びたい」が4.14、「16. 意欲的に取り組んだ程度」は4.59でした。多くのが学生が意欲的に学んでくれたようで良かったです。より良い講義ができるように、先生も努力していきたいと思っています。皆さん回答ありがとうございました。
実践入門セミナー	小坂 光	みなさん前期の入門セミナーお疲れさまでした。丁寧にレポートやプレゼンに取り組む姿が印象的でした。今後も様々な授業でレポートを書くと思いますが、困ったら今回使用した教科書に立ち返るといいと思います。みなさんがどんどんよりよいレポートや論文が書けるようになることをお祈りしています。

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
実践入門セミナー	小牧 幸代	<p>実践入門セミナーは、1年生の前期に開講された必修の対面授業でした。内容は、日本中の全ての大学1年生が受講する初年次教育の実践女子大学バージョンで、レポートの書き方やプレゼンする方法など、大学生として身につけるべき技術を習得するための訓練が中心でした。クラス担任としては、24人の個性を伸ばしつつ、それぞれの才能も磨くためにはどうすればよいか、と試行錯誤の連続でした。限られた時間のなかで、いくつもの課題に挑戦してもらいましたが、結果は見事に全員が目標達成となりました。</p> <p>授業アンケートのコメントには、レポートの書き方やプレゼンの方法が理解できてよかったという人がたくさんいて、安心しました。さらに、クラス会を通じて親睦を深めることができたことがとてもよかったというコメントもありました。同感です！このクラスで、このメンバーと出会えたことが人生の宝となるよう、これからもオンとオフのメリハリをつけて、それぞれに学びを深めていきましょう。</p>
実践入門セミナー	上野 亮	<p>アンケートの結果を見る限り、説明や配布資料の分かりやすさ、満足度に関しては十分な評価を得たと考えております。成長を実感したことの回答では、大学生としての常識、レポート作成やグループワークに対する力が身に着いたという回答もあり、本授業を通じて、今後、大学生として学修を進めるに当たって必要なことを理解してもらえたのではないかと思います。</p> <p>私が中心となって担当した部分では、発想法の体験、文章(レポート)の書き方、大学生に必要な書籍の読み方等、今後の大学生活を送る際、必要となるスキルの学修を目的に授業を進めてきました。時間の関係もあり、それぞれの内容に対し、あまり長時間(複数コマ)を活用した授業は出来ませんでした。授業評価アンケートの結果を見る限りでは、基本的には授業目標を達成できたかと思えます。</p> <p>また、上述の内容以外にも、本授業では実践女子大学に関する自校教育、図書館の活用方法、キャリアに関する考え方等についても、学修してきました。これらの内容は、今後の大学生活に必要な考え方やスキルとなります。本授業で学修してきた成果を活かし、後期も様々な学修を進め、更なる研鑽を積んでもらえればと思います。</p>
実践入門セミナー	織田 涼子	<p>協動的な学びや、自己研鑽の機会を通して、学生生活を送るうえで必要な知識・技能を身につけ、卒業後の将来について考えることができて、大変良かったと思います。多くの項目で平均的より高い評価でしたが、説明の言葉や声については低評価もありますので、これから気をつけます。</p>
実践入門セミナー	森川 希	<p>ほとんどの履修生は、各回の課題提出、レポート作成やプレゼンテーションをしっかりとこなしていました。レポート作成やパワーポイントでの発表の仕方が身についた、達成感があったといったコメントが多く、嬉しく思います。最後までやり遂げたことに自信をもって、今後の学修にも活かしていただければと思います。</p>
実践入門セミナー	深瀬 有希子	<p>アンケートに回答いただきまして、ありがとうございます。皆さんのご意見を参考に来年度以降の授業に活かしていきたいと思えます。全体として非常に真摯に授業やグループ活動に取り組まれていたと思えます。皆さんからの発表で、私自身が新しいことを学ぶことができました。ありがとうございました。皆さんの今後の大学生活がより一層充実したものになりますように。何かご質問などあれば、遠慮なくお問い合わせください。</p>
実践入門セミナー	須賀 由紀子	<p>入学の初心を忘れず、学修を積み重ねていきましょう。</p>
実践入門セミナー	水野 いずみ	<p>大学に入学して初めてで、なおかつ各回の内容が多めで予復習も多い授業でしたが、よく取り組めていました。この調子でこれからの授業も取り組んでみてください。</p>
実践入門セミナー	数野 千恵子	<p>大学生としての入門編として、行動や考え方、レポートの書き方、プレゼンの仕方など、今までとは違うことを理解し始めていることを授業の中でもうかがい知ることができました。気さくな雰囲気の中で、友達とのコミュニケーションも多くできていて安心してました。</p> <p>今後の大学生活や、授業に忘れずに生かし、成長してほしいと思えます。</p>
実践入門セミナー	杉山 靖正	<p>大学生とは？ 大学での学修とは？ から始まり、早く大学に慣れることを目的とした企画 など、今後の学生生活に役立つことを目指した講義でしたが、みなさんのアンケートからほぼ目的を果たせたものと感じました。これからの学生生活が充実したものになるよう願っていますし応援しています。</p> <p>質問や不安なことがあれば、気軽に研究室にお越しくださいね！！</p>
実践入門セミナー	大原 祐治	<p>多くの教員が入れ替わり立ち替わり講義を行うめまぐるしい授業だったと思いますが、多くの方が内容を咀嚼できているようで安心しました。しっかり土台を固めて、これからの学びにつなげていただければと思います。</p>

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
実践入門セミナー	大塚 みさ	アンケートへのご回答ありがとうございました。 予習復習の時間、理解度などの数値が高く、みなさんが真剣に授業に取り組んだことがよく伝わってきました。その成果が高い成長実感の数値につながったと思います。自由記述では、ニュースの見方、レポートの書き方、プレゼンの仕方の基礎が身についたという声が多く寄せられました。 responによる相互評価の効果を具体的に書いてくれた回答が多い一方、項目が多く大変だという意見もありました。後期の「基礎演習」では、少し項目を減らして回答の負担を減らしたいと思います。
実践入門セミナー	滝澤 愛	Dクラスの皆様、半期実践入門セミナーお疲れさまでした。「この授業を通じて、自身の成長が実感できましたか？」4.59と高い数字ですね。入学早々に出来た友達、一緒に課題を見つけ、解決案を話し合い、考え、最終プレゼンテーションをした仲間との学び。これからもその、学びのスタンスを大切に大学生生活を有意義なものにしてください。
実践入門セミナー	一色 ヒロタカ	新カリキュラムとしての講義となりますが、学科として目指している「分野横断型の地域連携(社会連携)」を念頭においたグループワーク(提案作成)なども実施し、学生達にとっての4年間の入口を構築できたのではないかと思います。4つの分野の特色が、良いカタチで表出する講義の場となったと感じています。
実践入門セミナー	棚田 輝嘉	回答ありがとう。 全体的に難しかったようですね。 大学での学びの厳しさを分っていただいた、とはいえ、学びの楽しさについては十分伝わらなかったのかな？ 来年度以降、さらに工夫していければと思います。
実践入門セミナー	池田 三枝子	「実践入門セミナー」は初年次教育といって大学の授業に慣れて行くための授業なので、「十分に理解できた」「ほぼ理解できた」が合わせて9割強となっているのは良いことだと思います。ただし、「成長が実感できた」「ほぼ実感できた」が合わせて75%に留まっているところには問題があります。6人の教員が2回ずつ担当している授業なので、各回の連携等、難しいところもありますが、今後の課題としたいと思います。
実践入門セミナー	竹内 光悦	全体的には好意的な意見でしたので良かったですと思います。後期、2年生になっても頑張ってください。
実践入門セミナー	中村 彰男	「実践入門セミナー」は入学した皆さんが、実践女子大学でこれからのように「学問」を学んでいけばいいかということを実践的にかつ基礎から学ぶための基幹科目です。高校の「学習」を大学への「学問」に切り替えるために多くの基本的なことが学べたのではないのでしょうか？これから4年間のアカデミックライフを満喫するためにもたくさんさんの学びが得られたと思います。楽しく多くのことを学んで素晴らしい4年間にして下さい。
実践入門セミナー	中野 美樹	講義お疲れさまでした。よく勉強されていました。 履修した情報が必要になったときには、資料などを確認していただくと思いたすことができると思います。科目別に資料をまとめる習慣を身に付けましょう
実践入門セミナー	猪熊 作巳	いただいたご意見は今後の授業改善に生かします。
実践入門セミナー	田中 瑛	本授業では皆さんに文献調査からグループ発表まで一通り経験してもらいました。全体的に授業の出席率も非常に高く、最終発表では問題を議論しながら発見し、掘り下げる力が身についたのを感じました。想定以上に良くできていました。 アンケートについても全体的に高く評価して頂いて、特に「成長の実感」についての項目が高かったことを嬉しく思います。他方で、前半で行ったレポートの書き方をもう少し掘り下げてもらいたかった、授業の最終日が他の授業と異なる点についてももう少しアナウンスしてほしかったという点については承りました。後期は他の先生が担当しますが、大学での学びについて何か悩みなどがあれば気軽に相談してください。
実践入門セミナー	土屋 結城	大学での学びの入口となる授業だが、「シラバスに記載されている授業の内容と一致していたか」「各回の授業の進むスピードは適切だったか」「説明はわかりやすかったか」「板書やパワーポイント、配布資料はわかりやすかったか」といった項目で4.78~5.00の評価を得た。概ね授業の目的は達成できたと判断して良いと思う。今後の改善点としては、特に、今年から英文学科全体で内容を見直し、ペーパーレス化への対応も考慮しつつ、PC操作などの説明に時間を割いたことが良かった点として挙げられる。4.78の評価であった双方向性をより高めるために、グループワークやレポート準備の段階から積極的にコミュニケーションを取り、学生の作業に関わっていくこと、プレゼンテーションやレポートの書き方など指導内容が多岐にわたるため、一方的な説明を行うだけにならないように、学生のアクティビティを充実させながら授業を進めていくことなどが挙げられる。

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
実践入門セミナー	筒井 晴香	アンケートへの回答ありがとうございます。 授業のわかりやすさについては概ねよい評価をいただき、具体的に身についた内容としては、特にレポートの書き方を挙げてくださる方が多かったです。レポートの書き方は4年間を通じて重要な事柄なので、今後も授業資料など参考にさせていただければ幸いです。 この授業の担当は今年度が初めてなので、内容を調整しながら進める形になりましたが、皆様からいただいたフィードバックを来年度の一年生の授業に活かしたいと思います。
実践入門セミナー	奈良 一寛	導入教育として、さらに内容を充実させていきたい。
実践入門セミナー	白尾 美佳	実践入門セミナーでは、大学の勉強のための導入科目ですが、戸惑ったこともあったかと思えます。もし、具体的にわからないことなどありましたら、質問してください。
実践入門セミナー	板倉 文彦	結果については概ね平均値を上回る評価となっており、学生の皆さんの役に立ったと思われ一安心しました。 今回の結果は、学生の皆さんが授業に対して真面目に取り組んでいただいたことが大きく影響していると思われます。結果の中でも欠席回数は平均値の半分以下で、実際に欠席する学生はほとんどおらず良い授業環境を醸成することが出来ました。 懸念点としては、学生のワーク・作業時間が十分取れなかったため今後改善を重ねていきたい。
実践入門セミナー	標葉 靖子	アカデミック・ライティングの基本をグループ学習主体で扱ってきました。アカデミック・ライティングは今後の学修の基礎となるものです。継続して学んでいってください。
実践入門セミナー	富田 望	本授業は、学生生活を送るうえで必要な知識・技能を身につけることを目的としておりました。多くの方が、授業を通じて自身の成長を実感できたと思われ、回答されていました。課題への取り組みは大変なことも多かったと思いますが、レポート作成、ディベート、プレゼンテーションについて体験的な理解が促された、自分の考えをまとめる力がついたとの意見が複数見受けられ、今後に繋がる学びが得られたようで大変嬉しく思いました。
実践入門セミナー	武内 一良	科目特性が自分の好きな内容ではない可能性がある中、全体的に肯定的な意見が多かったことはよかったです。しかしながら、23名の履修者（実質的には21名）の一部に満足できていない学生がいることは、今後の授業進行で知っておかなければならない点です。今後の課題としたいと思います。
実践入門セミナー	福嶋 健伸	「卒論や就職活動についても知ることができ、良かった」等の肯定的なコメントから分かるように、内容として、とても、よかったのではないかと思います。ただ、学科全体で入門セミナーを担当しているため、これは、私個人に対する評価ではないことをお断りしておく。
実践入門セミナー	鈴木 浩明	プレゼンテーションやレポート作成は今後も必要になってくることで、初心を確認するために、時々ポートフォリオ（ファイル）を見返してみると良いと思います。
実践入門セミナー	齋藤 達也	授業に対する意見をいただきありがとうございます。 少しずつ改善できればと思います。
女性とキャリア形成	山谷 真名	・空欄については、それを小テストにしていたので、あえて、書き損じがあったかは最後に確認していませんでした。 ・課題の本については、借りる方法もあるかと思い、教科書にはしていませんでした。
女性とキャリア形成	山谷 真名	・資料は、manabaで見ることができるようにしていたので、多少字が小さくてもよいかと思っていたのですが、今後は見やすいようにしたいと思います。



[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
女性とキャリア形成	深澤 晶久	<p>前期の期間、本当にありがとうございました。履修された学生さんとともに授業を創り上げる、このことを昨年以上に実感することができました。素晴らしい授業を創り上げ、盛り上げて下さった学生の皆さん本当にありがとうございました。進行を担当いただいたCUBEの皆さん、そして授業毎に色々と要望を寄せて下さった皆さん、そしてワールドカフェについては、本当に主体的に取り組んで下さって全ての皆さんに、改めて感謝申し上げます。ワールドカフェを通じて、皆さんの大いなるポテンシャルを感じました。ゲストと皆さんの織り成すハーモニーが本当に素晴らしかったです。</p> <p>また、ゲスト講演の際の教室の環境整備、担当CUBEの決め方等、素晴らしく前向きな提案を最後の授業までいただきました。重ねて感謝申し上げます。この経験が、大学生のみならず、社会人となられてからも、皆さんを支えることに繋がればと期待しています。何か困ったことがあれば、いつでもご相談下さい。そして、来年の授業でもお目にかかれることを楽しみにしております。</p>
女性教育とジェンダー	清田 夏代 久保 貴子	<p>(当該授業の後半部分について) 授業評価については、概ね納得している。オンデマンド開講の共通授業であるためか、半数近くが第1回目から単位を放棄してしまったようで、不可者が大変多くなってしまった。一方、単位を取るために課題を提出していた学生については、ほとんど成績をつけることができた。今回は、単位取得条件を繰り返し周知するなど、昨年度よりも丁寧な対応を心がけたが、今後も同様に行なっていきたい。</p>
情報スキル基礎	笠原 邦子	<p>1年生の中にはWordだけでなくPowerPointの基本操作を学習していない学生がいたようで、高校までのカリキュラムが変わったのを実感しました。アンケートを見ると、基本操作を学習した上級生も含め、文書やスライドを自己流で作成していた学生も多く、編集に時間がかかっていたようです。この講座が効率的に課題等を作成するのに役立つようで、うれしく思いました。在学中はもちろん、社会に出てもワードやパワーポイントを使う機会は多いので、この授業で習得した技術を活かし、活躍することを祈っています。</p>
情報スキル基礎	高谷 直樹	<p>多くの生徒の皆さんにご出席いただき、真剣に授業に取り組んでくださったことに心より感謝申し上げます。特に、WordやPowerPointを自ら作成し、プレゼンテーションを実践していただいたことで、シラバスの内容理解が深まっただけでなく、皆さん一人一人の基本的な情報スキルが向上したことを、講師として実感しております。今回学んだ内容は、学校生活や社会において不可欠な基礎スキルです。今後も継続的に自己研鑽に励まれ、さらなるスキルアップを図られることを期待しております。</p>
情報スキル基礎	上西 朋子	<p>アンケートに回答いただきありがとうございます。</p> <p>本授業は主にレポート・論文作成、プレゼンテーション発表等の学習活動に活用できる情報スキルの向上、またMOS試験に合格できるレベルのスキルの獲得を目標としました。</p> <p>授業の工夫点としては、各課題が学習活動のどのような場面で役立つかを明確にした点です。</p> <p>基礎的な事は高校までに学んでいることを前提に授業を進めましたが、履修者によっては初めて触れる専門用語や操作もあり理解が困難だった点もあったようですので、今後はより丁寧な説明とフォローができるようにいたします。</p> <p>この授業を通じて自身の成長が実感できたという方が多く嬉しく思います。学んだことを今後の学習活動にぜひ活かしてください。</p>
情報スキル基礎	八木 浩雄	<p>回答率が低いので、全体的な評価とはいえないが、回答内容からは比較的高い評価を得られていると思う。</p> <p>後期にも同郷の授業があるため、現状の満足度が得られるように進めていきたいと思う。</p>
情報スキル基礎	八木 浩雄	<p>人数が少なかったので、別の時間も踏まえた評価を考えたいと思うが、概ね高い評価を得られていると思う。</p> <p>今後も現状を維持していくようにしたいと思う。</p>

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
情報スキル基礎	若山 昇	<p>火4</p> <p>1. 授業全体の評価と理解度                      授業を通じて、「ExcelとPowerPointの使い方が身についた。」や「パソコンのツールについて知ることができた。」といったポジティブなフィードバックが多く寄せられました。これにより、学生が基本的なスキルを着実に習得できたことが確認でき、学びの成果が表れていると感じます。一方で、一部の学生からは「授業の進め方が自己学習に重きを置いている」との指摘もあり、今後はサポート体制をさらに強化し、より丁寧な説明を心がける必要があると認識しています。</p> <p>2. 授業進行およびスピードに関する評価                      授業の進行スピードについては、ほとんどの学生が「適切であった」と評価しており、授業内容に対する理解度も高かったです。しかしながら、全体の95%以上の学生が授業の進行について「まあまあ理解できた」以上に理解したものの、その「まあまあ」と回答したのが24%もいることから、特に技術的な操作の説明に関しては、今後より詳細な解説が必要だと考えます。</p> <p>3. 双方向授業および資料の活用について                      「質問のしやすさ」や「双方向授業の工夫」に対する評価は良く、授業中の問いかけやその対応が機能していたと感じます。さらに、「授業内での復習スライド」や「見やすい資料の作成に役立った」というフィードバックからも、資料が授業の理解に大いに役立ったことがうかがえます。</p> <p>4. 声の聞き取りやすさに関して                      「担当教員の声や言葉が聞き取りやすかったか」に関しては、概ね悪くはない評価をいただいておりますが、数名の学生が「やや聞き取りにくかった」と感じたようです。今後は音声の明瞭さや話し方のスピードに注意し、全員にとって聞きやすい授業を心がけていきます。</p> <p>5. 授業に対する意欲と満足度                      授業に対する意欲や全体的な満足度については、評価が比較的高く、多くの学生が授業に積極的に取り組んでいたことがうかがえます。しかし、一部の学生が「満足度が低い」と回答していることから、次回の授業に向けてさらなる改善を検討します。特に、学生がより主体的に取り組めるような工夫を増やし、学習効果を高める授業運営を目指します。</p> <p>6. 今後の改善点                      今回のアンケート結果を受け、授業内容の進行スピードの調整やサポート体制の強化が必要であると感じました。また、より多くの学生が満足できるように、授業中の説明の明確さや、課題へのフィードバックを充実させていきたいと考えています。</p>
情報スキル基礎	若山 昇	<p>火3 スキル基礎</p> <p>1. 授業内容の理解と成長の実感について                      学生からは「疑問や問題を発見する力が身に付いた」とのフィードバックがあり、問題解決能力の向上が実感されているようです。また、「WordとPowerPointの基礎知識が身に付いた」との声も多く、学生たちが基礎的なスキルを習得していることが確認できました。加えて、授業内容が「社会に出てから使えるスキルであった」との評価もあり、実践的な授業が学生に役立っていることが伺えます。</p> <p>2. 授業進行のスピードについて                      一部の学生からは「早口すぎて時々何を言っているのか聞き取れないことがあった。」との指摘がありました。この点については、今後の授業においてスピード調整を行い、特に技術的な部分ではゆっくりと説明するよう改善いたします。</p> <p>3. 授業方法と教材の評価                      授業内で使用した資料やPowerPoint、Wordの操作については、「操作方法が理解できた」「普段使わない機能をたくさん学んだ。」との声が寄せられ、教材が役立ったとの評価がありました。また、グループワークに関しても「楽しく学べてよかった」というポジティブな反応が見られ、学生間の協力を促進できた点は良い成果と感じています。</p> <p>4. 双方向授業の工夫                      「授業中の質問や感想に対して先生が答えてくれて、参考になる意見が多かった」旨のコメントがあり、双方向性の授業が機能していたことが確認できました。今後も、学生が質問しやすい環境を整え、さらにインタラクティブな授業を提供したいと考えております。</p> <p>5. 改善点                      今回のフィードバックから、授業進行のスピード調整や説明のわかりやすさを今後改善すべき点として挙げ、学生がより学びやすい環境を提供できるよう努めてまいります。また、技術的な内容については、今後も引き続き細かい説明を心がけ、学生の理解をサポートいたします。</p>

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
情報リテラシー応用c	河野 康成	<p>この授業の形式は、コロナ禍でオンライン、それ以外は対面という形式でしたが、本年度は初のオンデマンドでした。対面授業では、当初単位取得率が悪く、改善を加えた上で、ようやく昨年度100%に達成したところでしたが、オンデマンドで再度スタートに戻っている状態です。シラバスは一致しているものの、説明や配布資料がわかりにくかったことが大きな要因となっています。これは、受講生に勉強する余地を残すことを意図しているのですが、うまく機能していませんでした。また、テキスト（文章）中心のため、対面と異なり、オンデマンドでは同じ内容でも難易度が増してしまったように思えます。</p> <p>次年度以降がオンデマンド形式の場合、動画を多少導入する必要があると感じています。対面だけでなくオンラインと比較しても、明らかです。ただし、それが単なるExcel操作となってしまうと、最終的なレポートを書くことが困難になってしまうため、考察力アップも同時に工夫するつもりです。さらに、楽しさという要素が最も重要で、難しい授業なのにと楽しかったと捉えられるように考えています。</p>
情報リテラシー応用c	齋藤 洋	<p>内容が入門とした割に難しく、失望させたかもしれません。Excelに習熟していることなどを履修の前提とすることを明記するとともに、教材を、より分かりやすくします。</p>
情報リテラシー基礎	河野 康成	<p>この授業の難易度はとても高いものの、受講生はしっかり学習していたと思われず。ただし、難しい内容にも関わらず予習時間が0が約55%となってしまいました。これは予習できるような進行になっていなかった教員側に原因があります。次年度以降は、予習しやすい進め方を考えていきます。</p> <p>次に、説明については、学生さんに考えてもらう余地を残すことを意図して省いていますが、少々工夫が必要と感じています。また、「この科目（系・分野）をさらに学びたいか」があまり高くないことは、将来自身に関わる内容なのかということと面白さという点が欠けていたと思われず。今後はこれらの点にも注意していきます。</p>
情報リテラシー基礎	河野 康成	<p>この授業の難易度はとても高いものの、受講生はしっかり学習していたと思われず。ただし、難しい内容にも関わらず予習時間が0が約45%となってしまいました。これは予習できるような進行になっていなかった教員側に原因があります。次年度以降は、予習しやすい進め方を考えていきます。</p> <p>次に、説明については、学生さんに考えてもらう余地を残すことを意図して省いていますが、少々工夫が必要と感じています。また、「この科目（系・分野）をさらに学びたいか」があまり高くないことは、将来自身に関わる内容なのかということと面白さという点が欠けていたと思われず。今後はこれらの点にも注意していきます。</p>
情報リテラシー基礎	河野 康成	<p>この授業の難易度はとても高いものの、受講生はしっかり学習していたと思われず。ただし、難しい内容にも関わらず予習時間について、0が約60%、30分未満も含めると約9割となってしまいました。これは予習できるような進行になっていなかった教員側に原因があります。次年度以降は、予習しやすい進め方を考えていきます。</p> <p>次に、説明については、学生さんに考えてもらう余地を残すことを意図して省いていますが、少々工夫が必要と感じています。また、「この科目（系・分野）をさらに学びたいか」があまり高くないことは、将来自身に関わる内容なのかということと面白さという点が欠けていたと思われず。今後はこれらの点にも注意していきます。</p>

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
情報リテラシー応用 e	若山 昇	<p>情報L応用E</p> <p>1. 授業理解度・進行ペース                      授業の理解度や進行ペースに関して、全体的に評価は概ね適切であるとされていますが、一部の学生から「説明がわかりづらい」「進捗が速すぎる」と感じているような指摘がありました。特に「例えや解説の内容がわかりづらい」とのコメントがあり、授業中の具体例や説明をさらに工夫する必要があると感じました。</p> <p>2. 授業方法の工夫（双方向授業や配布資料）                      双方向授業の工夫や資料に関する評価は、平均より低めでした。特に、manabaなどのオンラインプラットフォームの使い方について改善の余地があるとのフィードバックがありました。また、板書や配布資料のわかりやすさに関しても改善が求められています。</p> <p>3. 学生とのコミュニケーション                      授業中の言葉遣いや態度について、「知っていると思われたい発言」に不満があったというコメントが寄せられました。「知らない」ならその旨、伝えて欲しかったが、授業でのコミュニケーションは重要であり、学生の理解度に応じた丁寧な対応を心がける必要があると感じました。</p> <p>4. 教員の学生に対する期待値の適正化                      今回のアンケートから、教員の学生に対する期待値が高すぎるために、一部の学生がプレッシャーを感じたり、授業についていくのが難しいと感じている可能性が指摘されました。特に専門的な内容に対して、今後は、学生の現在のレベルに適した内容と期待値を設定し、無理なく理解を深められる授業を目指します。</p> <p>5. 成長実感と意欲                      授業を通じて「自身の成長を実感できた」という声も多く、特に「情報の正しい扱い方」や「論理的な考え方」を学んだという意見が見られました。しかし、授業への意欲や満足度の評価が全体として十分でなく、授業内容や進め方の改善が必要です。</p> <p>6. 今後の改善方針                      授業の説明方法を改善し、より具体的で理解しやすい例を挙げるようにする。                      manabaの活用方法を見直し、学生がより効果的に学習できる環境を提供する。                      学生との対話を重視し、質問に対しては丁寧に答える姿勢を心がける。                      進行ペースを柔軟に調整し、全ての学生が理解できるように配慮する。                      学生に対する言葉遣いを慎重に選び、不必要なプレッシャーを与えないようにする。                      教員の期待値を適正化し、学生のレベルに応じた目標設定を行い、負担を減らしながら成長を促す授業を提供する。</p>
情報リテラシー基礎	笠原 邦子	<p>今年度からカリキュラムが大きく変わり「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」の導入に位置づけられる講座になりました。事前アンケートはしませんでした。Excelをほとんど使ったことのない学生も少なからずいたと思います。</p> <p>一つのアプリケーションを使うことの良い点は、繰り返し学習することにより操作が身につくことでしょうか。基本的なグラフも作れなかった学生が期末にはいろいろなグラフを作成できるようになり、皆さん自身もレベルアップを実感したのではないのでしょうか。</p> <p>人間社会学部は専門科目で「集計、分析、予測」をする機会があると思います、実践的かつ応用可能な内容を心がけました。実際に、ほかの授業の課題で利用したというアンケートを見てうれしく思いました。</p> <p>在学中はもちろん、社会に出てもエクセルを使う機会は多いと思うので、この授業で習得した技術を活かし、活躍することを祈っています。</p>
情報リテラシー基礎	今田 一希	<p>アンケートのご協力ありがとうございました。                      初年度の講義ということで至らぬ点多々あったと思います。                      頂いたご意見を参考に、今後の講義の見直し・改善を行ってまいります。</p> <p>特に今年度は講義自体が初年度ということもあり、途中で内容の見直しなども行なったため、混乱もあったかと思えます。改めて申し訳ございませんでした。</p> <p>自由記述では、Excelの関数を表示する時間など講義のペースについてのご指摘が多かったように思います。                      講義前後に配付したpdfに記載しているものも多く、それを参照していただくことを前提としたスピードで講義を作成していました。                      今後は内容を取捨選択をし、演習時間などもしっかりと取れるよう見直していきたいと思えます。</p> <p>講義内容が、皆さんの大学生活や、その先に役立てる糧としていただければ幸いです。</p>

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
情報リテラシー基礎	若山 昇	<p>水1 情報L</p> <p>1. 授業全体の評価と理解度について                      今回のアンケートでは、「Excelでのデータ分析や対処方法が身についた」、「パソコンスキルが向上した」の旨の評価が多く寄せられました。学生は特にExcelに関するスキルを着実に習得でき、将来の役に立つと感じているようです。また、授業の進行に関しては、「どちらかといえば」を含めると9割以上の学生が「シラバスに記載された内容と一致している」と回答しており、授業の内容がシラバスの期待通りであることが確認できました。一方で、授業の理解度については、「まあまあ理解できた」や「時々理解できなかった」との回答が一部見受けられ、全体としては、概ね理解を示しているものの、より多くの学生に対して深い理解を促すための工夫が求められます。特に、教科書の最後の方は、内容レベルの期待値が高く、学生の理解追いつかない可能性が示唆されたかもしれない。なお、教科書自体は、その内容、構成、各章のメッセージの明確さなど、極めてよくできていることを言えます。</p> <p>2. 授業進行およびスピードに関する評価                      授業の進行スピードについては、多くの学生が「適切であった」と評価していますが、少数の学生が「授業が少し速かった」と感じているようなため、今後は学生の理解度に応じて進行スピードを柔軟に調整し、全員が確実に内容を理解できるようにしたいと思います。教科書の難易度を下げなくてもOKですが、授業で取り上げる内容を限定する方法が良いかもしれないと、考えられます。</p> <p>3. 双方向授業および質問のしやすさ                      双方向授業の取り組みや、質問のしやすさに関しては、「質問しやすかった」、「manabaの掲示板や課題の提出が効果的だった」の旨のポジティブなフィードバックがありました。しかし、一部の学生からは「質問に対する回答が質問内容と合っていない」旨の指摘があり、今後はよりの確かな回答を心がけ、学生の疑問に対して適切に対応することが重要であると感じています。</p> <p>4. 授業資料と説明に関して                      「板書やパワーポイント、配布資料はわかりやすかった」という評価が多く、授業の資料が学生の理解をサポートしていたことが分かります。しかし、説明に関しては、全体の約33.3%の学生が「どちらかともいえない」と回答しており、今後はよりわかりやすい説明や、個々の理解度に応じたサポートを充実させる必要があると考えます。</p> <p>5. 成長実感と満足度について                      「自身の成長を実感した」と回答した学生が約50%と比較的高い割合を占めており、授業内容が学生のスキル向上に貢献していることが確認できました。しかし、「授業に対する総合的な満足度」については、41.7%の学生が「満足」と回答した一方で、少数の学生が「満足していない」との回答をしており、全体的な満足度をさらに高めるため、授業運営の改善の必要性が示唆されました。</p> <p>6. 今後の改善点                      今後の授業改善に向けて、以下の点に注力する予定です：                      ・授業進行スピードの調整と理解度に応じたサポートの強化。                      ・質問に対する適切な回答の提供と、学生が安心して質問できる環境のさらなる整備。                      ・学生がより深く理解できるよう、説明方法や授業資料の改善を図る。</p>
情報リテラシー基礎	太田 碧	<p>Excelの使い方について身についたようでよかったです。授業の進度について個々に合わせて調節できればなお良かったと考えます。</p>
情報リテラシー基礎	田中 瑛	<p>この授業ではExcelを使ったデータサイエンスの基礎（基礎とはいえ大変難しい内容をカバーしていました）について一緒に学んできました。入学時のPCの操作経験などが学生さんに応じて異なることもあり、理解度には差が開いているのではないかと心配しましたが、何とか皆さんついてきて下さって感謝しています。                      アンケートについては、全体的に知識が身についた、苦手意識がなくなったという声が多く聞かれました。説明時のPCの操作が早すぎてついていけないとの声も聞かれたので、この点はもう少し意識できれば良かったです。</p>

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
		<p>水2</p> <p>1. 授業全体の評価 アンケート結果によれば、「Excelについての理解が深まった」旨の意見が多く、学生の多くがExcelのスキルを確実に向上させたと感じています。特に、Excelを用いたデータ分析や数値のグラフ化についての評価があり、実際に社会で役立つスキルを身につけられたという実感があるようです。しかしながら、「説明が分かりづらい」旨の指摘も一部あり、授業の進め方や説明の改善が求められていることがわかります。特に、「初めて学ぶ内容について、知識を前提に話が進んでしまう」という旨のフィードバックもあったため、今後はより丁寧な説明を心がけていきます。 なお、Excelにおいて加算、減算ができるものの、掛け算、割り算のキーが分からない学生もいました。かなりExcelを使いこなせる学生もいます。入口の最低限のレベルを揃える必要があるかもしれません。教員としては、レベルに関わらず満足度を満たす授業設計に挑戦いたします。</p> <p>2. 授業進行のスピードと理解度 授業の進行スピードについては、多くの学生が「適切」と評価している一方で、少数の学生が「速すぎる」と感じているようです。授業のスピードに関しては、学生の理解度に合わせて柔軟に調整し、全員が理解できるように努めてまいります。 理解度に関しては、「まあまあ理解できた」との回答が33.3%もあり、全体的な理解度をさらに向上させるため、今後は特に質問対応の改善が必要であると考えています。</p> <p>3. 質問対応と双方向授業 双方向授業に関しては、「質問しやすい環境であった」との意見があったものの、質問への対応に関する不満の声もありました。「質問に対して怒る」「答えが的確ではない」とのフィードバックがあった。質問に対しては、(1)相手に直接答える、(2)相手に再度思考を促す。(3)質問を全体化してクラス内で共有するなど、必要に応じて対応を変えているが、この事が学生に理解してもらえなかったのは残念です。今後は理解してもらい、より適切かつ丁寧な対応を心がけ、学生が安心して質問できる環境を整えていきたいと思えます。</p> <p>4. 授業資料および説明の改善点 授業資料（パワーポイントや板書）は概ね好評でしたが、「説明が分かりづらい」との意見が見受けられました。特に、新しい内容を理解するための具体的な手順や説明が不足していたと感じた学生がいたため、今後は具体的な手順やお手本をより多く提示し、理解を促進する工夫をしていきます。  今後の改善策 授業内容を改善するため、以下のポイントに注力する予定です： ・授業は可能な限り、お喋りが少なく学生が集中できる。伝統的なPCルームを使う。 ・説明をより丁寧に行い、学生の知識レベルに合わせた解説を心がける。 ・質問対応の質を向上させ、学生が安心して質問できる環境を整備する。 ・授業進行のスピードを調整し、すべての学生が内容を理解できるようにする。</p>
情報リテラシー基礎	若山 昇	
情報リテラシー基礎	若山 昇	
情報リテラシー基礎	若山 昇	
情報リテラシー基礎	浅原 房夫	<p>難しい内容、聞き慣れていない用語も多くあったでしょうが、みなさんまじめで、よく授業についてきてくれました。 教員としても感謝の気持ちで溢れています。 来年度の前期も同じ授業を担当する予定ですので、みなさんのアンケート結果を生かして、よりわかりやすい授業を心がけたいと思います。 とくに教材はもっとわかりやすく、また復習もやりやすいようにご用意したいと思えます。 後期は生活科学部の授業はないのですが、来年度、キャンパスで再会できるのを楽しみにしております。</p>
情報リテラシー基礎	渡邊 弘己	<p>本授業はどのクラスも基本的には共通の授業資料を用いて、共通の授業内容を扱う科目であるため、担当教員のみで判断して授業内容を変更することが出来ません。本年度の内容は膨大であり、授業進行速度をどうしても早くせざるを得なかったため、授業内容を理解するのは難しかったかと思えます。履修学生に対するフィードバックとは少し違うかもしれませんが、来年度以降は授業内容をもう少し絞りこみ、授業の進め方や授業資料に対しても、教員の自由度を増やしてほしいと考えています。</p>
情報リテラシー基礎	筒井 晴香	<p>アンケートへの回答ありがとうございます。 難しい内容も多かったと思いますが、進み方やわかりやすさについては概ねよい評価をいただき、また、Excelの理解が深まったという意見を多くいただきました。 今年度から新しく始まった授業なので、取り組みづらい点もあったと思いますが、皆様からいただいたフィードバックを活かして、より受けやすい授業になるよう働きかけていきたいと思えます。</p>

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
情報リテラシー基礎	齋藤 洋	内容を少し削り、教材も、より分かりやすくします。
心の健康	佐藤 恵美	この授業を受講いただき、ありがとうございました。 オンデマンドなので、お会いすることはできませんでしたが、資料等でご理解くださり、ありがたいです。今後とも授業で学んだことを、日常生活に役立てていただければと思います。
心理学入門	菅沼 崇	主要な質問項目への肯定的反応 (5もしくは4) の比率は、「シラバスとの一致度 (98.3%)」、「授業のスピード (95.0%)」、「説明の分かりやすさ (100%)」、「双方向性の工夫 (93.5%)」、「授業資料の分かりやすさ (100%)」、「声の聞き取りやすさ (90.2%)」、「自己成長の実感 (91.8%)」、「授業の総合的満足度 (95.1%)」であり、概ね良好であったといえるのかもしれない。加えて、受講生たちが寄せてくれた自由記述のコメントは大変参考になるものばかりだったので、今後の授業に活かしていきたい。
身体の科学	於保 祐子	オンデマンド授業で時間に縛られず自由に学んでいただければと思い講義をしました。ヒトの身体の不思議、とても良く制御されている局所の安定性、そしてそれでも老化して死に至る全体としての無常について思いをさせていただければと思います。
身体運動の科学 a	佐藤 健	以前はこの科目は、対面で行っていました。 メモは取れましたか？メモが取れなくても、14講のなかで記憶に残る用語や図はありましたか？後期もコンディションに気を付けて、授業参加してください。
身体運動の科学 a	島崎 あかね	自分の身体に関する基礎的な知識を得ると同時に、日常生活での身体活動の継続的な実施を心掛けてもらえるような内容で構成しています。オンデマンド科目なので、できるだけわかりやすい資料を作成しているつもりですが、説明が不十分だったりわかりにくい表現・表記については、出席カードを兼ねた毎回の課題で質問等を受け付け、それぞれフィードバックを行いました。 14週にわたって、これからの生活の中で気を付けてほしいことや役立ててほしいことを中心に抗議していますので、ぜひ配信した資料を必要な時に読み返せるように保存しておいてもらえると嬉しいです。
身体運動の科学 a	鈴川 清美	本授業は、「身体を動かすことを身近に感じる」をコンセプトに、自身の身体や運動習慣に関心を持ち、身体活動と身体の関わりについて理解し、自身に合った運動プログラムを考え、実践できるようになることを目的としていました。 アンケートに回答いただいたみなさんからは、「動画資料および配信資料がわかりやすかった」「課題に取り組みやすかった」「自分の身体や運動について理解が深まった」「健康・体力の維持増進のための身体活動の理解が深まった」「健康意識が高まった」「さまざまな測定が良かった・面白かった」「授業で紹介された筋トレやストレッチングを実際に行っている」「学んだ内容を私生活に生かす力がついた」など好意的な感想をたくさん頂きました。 理解が深まるだけでなく、実際に生活の中で実践できているとの感想もあり、大変嬉しく思います。これから運動に適した時期になります。自分が作成した運動プログラムを是非実践してみてください。既に実践している人は、その調子で継続していきましょう。
人間関係の心理学	菅沼 崇	主要な質問項目への肯定的反応 (5もしくは4) の比率は、「シラバスとの一致度 (98.1%)」、「授業のスピード (96.3%)」、「説明の分かりやすさ (94.5%)」、「双方向性の工夫 (92.6%)」、「授業資料の分かりやすさ (96.3%)」、「声の聞き取りやすさ (94.5%)」、「自己成長の実感 (83.3%)」、「授業の総合的満足度 (90.7%)」であり、概ね良好であったといえるのかもしれない。加えて、受講生たちが寄せてくれた自由記述のコメントは大変参考になるものばかりだったので、今後の授業に活かしていきたい。

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
人間関係の心理学	菅沼 崇	主要な質問項目への肯定的反応(5もしくは4)の比率は、「シラバスとの一致度(95.8%)」、「授業のスピード(93.8%)」、「説明の分かりやすさ(97.9%)」、「双方向性の工夫(91.7%)」、「授業資料の分かりやすさ(95.8%)」、「声の聞き取りやすさ(85.4%)」、「自己成長の実感(91.7%)」、「授業の総合的満足度(95.8%)」であり、概ね良好であったといえるのかもしれない。加えて、受講生たちが寄せてくれた自由記述のコメントは大変参考になるものばかりだったので、今後の授業に活かして行きたい。
世界のファンタジー	横田 順子	授業原稿を自分で読むオンデマンド型のオンライン授業なので大変なことも多かったと思いますが、多くの方が興味をもって、とても積極的に授業に取り組んでくださいました。これからも様々なファンタジー作品に関心を寄せ、楽しんでいただきたいと思います。この授業がそのきっかけや作品を分析する視点を提供できていれば幸いです。有難うございました。
世界の宗教	薬科 智恵	オンデマンドの授業なので、できるだけ質問しやすい形で授業をしたいと思っていたが、双方向授業の項目での満足度が高かったため、安心した。引き続きよい方法を考えながら授業を行いたい。
生活環境の科学	佐藤 健 安齋 利典 一色 ヒロタカ 大川 知子 加藤木 秀章 塩原 みゆき 滝澤 愛 橋 弘志 内藤 将俊 楨 究 小川 ゆか	受講生の皆さん、お疲れ様でした。この科目は、複数教員で運営しましたが、代表して、コメントを入れておきます。これまで、この科目は、生活環境学科の専任教員が担当してきました。対象範囲を広げて、教員11名で、一部の教員には2回分の授業で、全14回にしてみました。複数の教員が一つのmanabaを利用したので、教材の出し方、課題の回収などワンパターンでない分、ドタバタした方もいたかと思っています。対面なら、教室で、出遅れた場合や、時間内に回りがどのような行動をとっているか、視野と聴覚でわかります。オンデマンドだから、学びやすい場合と、周りに人がいない場合は、自己の情報収集能力に依存します。授業以外でも生活の環境に関心をもって、大学での学びに期待しています。
地域研究 b	相川 愛美	アンケートの回答ありがとうございました。こちらの意見から、改善すべきところ、さらに工夫することなどを反映させて、今後よりよい授業を提供できるように今後も努めたいと思います。
地球と環境の科学	大澤 隆文	概ね、本講義について満足いただける結果になったことは嬉しく思います。また、昨年度に比べ、動画サイズや解像度の改善、課題の難易度の調整、より興味深いカリキュラムの取り込み等に努めました。来年度以降に向けて、さらにこうした努力を重ね、講義の質の向上を進めたいと思います。
統計的思考	竹内 光悦	半期でしたが、お疲れさまでした。全体的にはポジティブな回答でしたので良かったと思います。
日本の古典文学	越後 敬子	オンデマンド授業ゆえ、みなさんとは一度も顔を合わせることができず、毎週提出してもらった課題やコメントからみなさんの理解度を測るしかできず、もどかしい思いでした。それはきっと学生のみなさんも同じですね。この授業では江戸時代の文学作品を広く浅く取り上げました。文法的な事項にはほとんど触れませんでしたので、それほど苦手意識を感じることなく読めたのではないかと思います。取り上げた以外にも面白い作品がたくさんあります。現代語訳がかまいませんので、是非読んでみてください。
日本語 a	鈴木 美恵子	みなさん、前期の授業おつかれさまでした。また、授業アンケートへのご協力をありがとうございました。この授業では、身近な話題を中心に扱いました。今学期は、話す活動を行う時間が予定していたよりも少なくなりました。来学期は履修生のみなさんが更に積極的に話せるように工夫した上で、話す時間をもう少し多く設けるように心がけたいと思います。



[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
日本語 c	鈴木 美恵子	みなさん、前期の授業おつかれさまでした。また、授業アンケートへのご協力をありがとうございました。 この授業では、社会の問題等に関するトピックを扱ったり、敬語等についても勉強しました。できるだけ履修生のみなさんの興味に沿うように心がけたつもりですが、履修生が更に興味を持って取り組めるよう、トピックや練習内容を工夫していきたいと思います。
日本国憲法	金津 謙	貴重なご意見ありがとうございます。今後の授業進行に役立てたいと思います。
日本文化事情 a	鈴木 美恵子	みなさん、前期の授業おつかれさまでした。また、授業アンケートへのご協力をありがとうございました。 この授業では、日本文化や日本の習慣等に関する文章を主に読みました。履修生のみなさんの日本での経験と授業で扱う内容を関連づける等、授業で扱う内容が身近に感じられるように工夫しながら、履修生の日本文化や日本の習慣についての理解が更に深まるよう、心がけたいと思います。
文学とジェンダー	須山 智裕	全体的に昨年度より評価が向上しており、一定の手応えを感じている。「説明のわかりやすさ」の項目については、小説の解釈の噛み砕いた説明などを、より心掛けたい。
倫理学入門	岡部 英男	<p>○新型コロナウイルスは、下火になったとはいえ未だ完全に終息したともいえないため、昨年同様今学期も通常の対面式授業ではなく遠隔授業になった。やり方としては、Zoomを使った同時双方向型ではなく、オンデマンド方式（資料配信式）を採用した。同時双方向型にしなかったのは、演習のような討論をともなう授業ならば同時双方向型が望ましいであろうが、Zoomでは十分な情報量を提供するのが難しいと思われたからである。この授業は講義でありある程度の情報量を教授する必要があるため、動画ではなく資料配信型にした。例年と同程度の内容は教授できたと思われる。一番シンプルな方式を採用したこともあって大きなトラブルもなかった。</p> <p>○対面式の定期試験が実施できなかったため、それに代わって7回の小テストと出席（授業資料の閲覧履歴）で採点した。かなり詳しい授業資料を配信したので、小テストに回答するには、資料を読めば大きな困難はなかったと思われるが、授業資料を閲覧していない学生も若干見られた。</p> <p>○小テストのフィードバックが遅くなってしまった点については、反省しなければならないだろう。小テストのフィードバックについては、例年対面式の授業では小テストの解説を次回の授業の始めに前回の授業の復習をかねて行っていたが、遠隔授業となってからはそれができなかった。メールなどで個別の質問に答えることはできたと、manabaの小テストのフィードバック欄には提出者全員にコメントを書いたが、履修者が多数であったため小テスト実施後すぐにフィードバックを行うことはできなかった。その代わりに、学期のはじめに提出する課題の条件（検索結果をコピペしたようなものは不適、少なくとも1000字（最低でも500字）は書くこと）を示しておいたので、的外れの回答はほとんどなかった。</p> <p>○学生アンケートでは、授業の難易度については、「十分に理解できた」が21%、「ほぼ理解できた」が47%、「まあまあ理解できた」が32%であった。授業のスピードについては、「適切」が67%、「どちらかといえばあてはまる」が28%であった。授業のわかりやすさについては、「とてもよくあてはまる」が56%、「どちらかといえばあてはまる」が37%であった。資料のわかりやすさについては、「とてもよくあてはまる」が53%、「どちらかといえばあてはまる」が35%であった。質問のしやすさについては、「とてもよくあてはまる」が37%、「どちらかといえばあてはまる」が39%であった。授業の満足度については、「とてもよくあてはまる」が58%、「どちらかといえばあてはまる」が40%であった。どの項目についてもほぼ肯定的な回答が得られていると思われるが、いっそうわかりやすい授業を心がけたい。</p> <p>○学生による自由記述の回答がなかったのは残念だが、授業を通じて自分の成長を実感できたかについて、「とてもよくあてはまる」が44%、「どちらかといえばあてはまる」が46%であったので、ほぼ学生の希望に沿えていると思われる。</p>

[2024 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
倫理学入門	岡部 英男	<p>○新型コロナ感染症は、下火になったとはいえ未だ完全に終息したともいえないため、昨年同様今学期も通常の対面式授業ではなく遠隔授業になった。やり方としては、Zoomを使った同時双方向型ではなく、オンデマンド方式（資料配信式）を採用した。同時双方向型にしなかったのは、演習のような討論をとまなう授業ならば同時双方向型が望ましいであろうが、Zoomでは十分な情報量を提供するのが難しいと思われたからである。この授業は講義でありある程度の情報量を教授する必要があるため、動画ではなく資料配信型にした。例年と同程度の内容は教授できたと思われる。一番シンプルな方式を採用したこともあって大きなトラブルもなかった。</p> <p>○対面式の定期試験が実施できなかったため、それに代わって7回の小テストと出席（授業資料の閲覧履歴）で採点した。かなり詳しい授業資料を配信したので、小テストに回答するには、資料を読めば大きな困難はなかったと思われるが、授業資料を閲覧していない学生も若干見られた。</p> <p>○小テストのフィードバックが遅くなってしまった点については、反省しなければならないだろう。小テストのフィードバックについては、例年対面式の授業では小テストの解説を次回の授業の始めに前回の授業の復習をかねて行っていたが、遠隔授業となってからはそれができなかった。メールなどで個別の質問に答えることはできたとし、manabaの小テストのフィードバック欄には提出者全員にコメントを書いたが、小テスト実施後すぐにフィードバックを行うことはできなかった。その代わりに、学期のはじめに提出する課題の条件（検索結果をコピーしたようなものは不適、少なくとも1000字（最低でも500字）は書くこと）を示しておいたので、的外れの回答はほとんどなかった。</p> <p>○学生アンケートでは、授業の難易度については、「十分に理解できた」が24%、「ほぼ理解できた」が35%、「まあまあ理解できた」が29%であった。授業のスピードについては、「適切」が53%、「どちらかといえばあてはまる」が18%であった。授業のわかりやすさについては、「とてもよくあてはまる」が53%、「どちらかといえばあてはまる」が35%であった。資料のわかりやすさについては、「とてもよくあてはまる」が47%、「どちらかといえばあてはまる」が41%であった。質問のしやすさについては、「とてもよくあてはまる」が41%、「どちらかといえばあてはまる」が24%であった。授業の満足度については、「とてもよくあてはまる」が65%、「どちらかといえばあてはまる」が24%であった。どの項目についてもほぼ肯定的な回答が得られていると思われるが、いっそうわかりやすい授業を心がけたい。</p> <p>○学生による自由記述の回答がなかったのは残念だが、授業を通じて自分の成長を実感できたかについて、「とてもよくあてはまる」が47%、「どちらかといえばあてはまる」が24%であったので、ほぼ学生の希望に沿えていると思われる。</p>